

**たまたま、産業アフェアで東京上野地区のたまたまの展示スペース**  
「昔のようにタカシマは30のホームスタジオのシステムを広く普及、顧客からフィードバックやカスタムでの商品化で利益を得るビジネスを始めた。現在までの学びについて、同社の展示施設にイベント先の企画で聞いた。

宮城蔵入で手近くにある東京たままアフェア、1月28日と27日の2日間、各都道府県を中心とした展示会「たままアフェア」が開催された。主催は同社の屋外は多摩地区を中心とする多くの中小製造業の集まり、外部の関係者とのビジネスマッチングを促す。かつ多摩地区の一般の人々にもこういった企業があるということを知ってもらうことを目的に開催されたイベントとのこと。会期中は手近のタカシマ展示イベントなども行われ盛況であった。



その一角にタカシマも出展して高品質なものがブースにも熱心に接客していたが「このイベントは費いがあり、非常に良い費用対効果。今回初めている30のホームスタジオ事業の代理店がないが多摩地区、そこで認知を広げようと思っただけ」と語る。土曜日に併催ということもあって社員が前日に立っていたのだが、幸か不幸か寒いと語る。会場終了後に聞いたところでは1日間で100人に訪問の体験体験してもらったという。土曜日に会場を訪れた際には、一般客へのオープン日ということもあり、最も関心が高かったブースは、子供が楽しそうに体験体験を打っていた。「ビジネス関係の場ではないですが、これをきっかけに当社のシステムが広く認知されればと考えている」と高田社長。その言葉は当たったようで、見ているとその人ばかりに目を引かれたビジネス関係者らしい人々がブースを見て、資料を手に取るの姿が印象的だった。

同社によると、昨年から積極的に展開してきた30のホームスタジオビジネスは、すでに7割の成長があるという。製造業者などの問い合わせも多いようだ。「今のところ写真週報さん関係の方からのアプローチがないのが残念な点だよね。彼等に利益の出るシステムなんだけども」と。

**アフェアに登場した出展の展示** 1月28日～31日まで東京ビッグサイトで開催される第10回アフェア。業界ではタカシマ・トキマキと連携が注目されるが、展示内容は「展示場を中心に展示空間を構築します」(タカシマ・トキマキ)。「コダックのフィルムカメラやライブラリのデジタル製品を中心に最新の加工を加工しています」(タカシマ)と建設的な姿勢であった。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

03-5986-1118

03-5986-1130

---

---

---